

平成28年3月23日

徳島県知事 飯泉 嘉門 殿

徳島県公共事業評価委員会

会長 山中 英生

徳島県公共事業評価委員会の審議対象事業に対する意見について

このことについて、別添のとおり意見を取りまとめましたので、徳島県公共事業評価委員会設置要綱第2条の規定に基づき提出します。

徳島県公共事業評価委員会の
審議対象事業に対する意見

平成28年3月23日

目 次

○徳島県公共事業評価委員会の審議対象事業に対する意見

平成27年度対象事業（再評価）

・農林水産部・県土整備部共通 [事業全体]	1
・農林水産部関係	2
中山間地域総合整備事業	1 事業
地すべり対策事業	2 事業
老朽ため池等整備事業	1 事業
地盤沈下対策事業	1 事業
林道開設事業	2 事業
・県土整備部関係	3
道路改築事業	2 事業
総合流域防災事業	1 事業
地すべり対策事業	1 事業
通常砂防事業	1 事業
○徳島県公共事業評価委員会名簿	4

徳島県公共事業評価委員会の審議対象事業に対する意見

平成27年度再評価対象事業（農林水産部・県土整備部共通）

事業名・箇所名	委員会の意見
事業全体	長期間を要する大規模事業においては、完成までの段階的な効果発現を明確にすること。

徳島県公共事業評価委員会の審議対象事業に対する意見

平成27年度再評価対象事業（農林水産部所管事業）

事業名・箇所名	委員会の意見
中山間地域総合整備事業 <small>なかがわせいぶ</small> ・那賀川西部地区	継続することが適切である。
地すべり対策事業 <small>かみかつひがし</small> ・上勝東地区	継続することが適切である。
<small>はんたき</small> ・半田2期地区	継続することが適切である。
老朽ため池等整備事業 <small>おくいけ</small> ・奥の池地区	継続することが適切である。
地盤沈下対策事業 <small>おおあさ</small> ・大麻地区	継続することが適切である。 なお、早期事業完了の目途を立てること。
林道開設事業 <small>ひろおかいけがたに</small> ・広岡池ヶ谷線	継続することが適切である。
<small>かしおあさ</small> ・櫛尾阿佐線	継続することが適切である。

徳島県公共事業評価委員会の審議対象事業に対する意見

平成27年度再評価対象事業（県土整備部所管事業）

事業名・箇所名	委員会の意見
<p>道路改築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般国道439号 <small>おちあい</small> （落合バイパス） ・ 主要地方道 徳島環状線 <small>とくしまかんじょうせん</small> <small>こくふ あいずみ</small> （国府～藍住工区） <p>総合流域防災事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苅屋川 <small>かりやがわ</small> <p>地すべり対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大内 <small>おおうち</small> <p>通常砂防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 榎谷 <small>えのきだに</small> 	<p>計画を見直し継続することが適切である。</p> <p>継続することが適切である。</p> <p>継続することが適切である。</p> <p>継続することが適切である。</p> <p>中止することが適切である。</p>

○ 徳島県公共事業評価委員会名簿

氏 名	職 名
植 田 和 美	四国大学短期大学部教授
久次米 貞美	税 理 士
上 月 康 則	徳島大学大学院教授
佐田久 幸子	建 築 家
滑 川 達	徳島大学大学院准教授
福 島 明 子	四国大学経営情報学部講師
○ 山 中 英 生	徳島大学大学院教授

(○は会長, 五十音順, 敬称略)